

**令和4年11月24日**

**鳥取県知事定例記者会見**

# 12月補正予算

**総額 379億円**

財源：地方交付税 40億円、緊急包括支援交付金 49億円、防災・安全交付金 47億円、補正予算債 94億円など、国補正による財源を最大限活用

## 円安を契機とした海外展開強化促進

**45百万円**

### ・「世界どこでもビジネス特派員」の配置（米国・欧州等）

⇒ 機動的に活動できる海外現地スタッフを主要国に配置し、県内企業が円滑・安全に海外展開をスタートできるよう、支援体制を構築

例：現地市場レポート、現地企業とのネットワーク構築やビジネスマッチング候補企業のリストアップ、工場視察・商談代行 等

## 物価高騰を乗り越える物流効率化対策

**45百万円**

### ・物流効率化による運送業界の環境改善支援

⇒ 物流効率化につながる設備・システム導入等への補助（補助率1/2、上限5,000千円）

※運送事業者と荷主が連携して行う場合は**上限10,000千円**（運賃と料金の別建て契約、燃油サーチャージ導入等の契約見直しも併せて行う場合、**補助率1/2→2/3へ拡充**）

例：トラック配車システム導入による燃料費抑制、荷役時間の短縮に向けた出荷作業の自動化・出荷レーンの複線化・倉庫改修 等



## 農林水産業の資材高騰等対策

**30億円**

・園芸作物等への春肥料、きのこ生産資材（おが粉・栽培袋等）、養殖用配合飼料（陸上・海面養殖に係る魚粉等）、鳥取型低コストハウス等の生産基盤、畜産クラスター施設、木材加工流通施設整備に対する支援 など

## 防災・リダンダンシー確保など安心・安全の地域づくり

**公共事業 193億円**

### ▶ 地域高規格道路整備事業

**21.2億円**

⇒ 国道313号（倉吉道路、倉吉関金道路）、国道181号江府道路などの高速道路網の整備

### ▶ 通学路安全対策事業

**3.1億円**

⇒ R4年度の通学路点検で抽出した15箇所を含む、全26箇所について、早期着手 ※県道米子丸山線（米子市河岡）車両用防護柵設置 など

### ▶ 樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業

**7.5億円**

⇒ 洪水氾濫を防止するため、河川における緊急点検により危険性が判明している箇所の樹木伐採・河道掘削を実施

### ▶ 県営地域ため池総合整備事業

**3.4億円**

⇒ 防災重点ため池等の改修  
【新規箇所】瀬戸谷池（鳥取市上段）、観ノ目（倉吉市尾原）ほか

# ソウル便再開に向けた動きとJOC強化拠点の再認定

昨日(11/23)、エアソウル趙代表理事が来日。  
本日、趙代表理事が来県し、鳥取県より知事公邸で「米子ソウル便の運航再開」を要請を行う。  
併せて、「今後の連携プロモーション」について意見交換を行う予定。

## 【他空港のエアソウル運航再開状況】

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| ○高松/仁川 3便/週(11/23~) | ○成田/仁川 毎日2便            |
| ○関西/仁川 毎日2便         | ○福岡/仁川 毎日1便(12/1~毎日2便) |



## 【国際定期便運航再開に向けた受入環境作りを加速】

- ・米子鬼太郎空港の国際線運航再開に向け、**米子鬼太郎空港の国際線受入体制整備**や**海外向けプロモーション**にかかる経費について12月補正予算に提案予定。

【12月補正予算(案)】(20,000千円)

- －米子鬼太郎空港における国際線受入のための施設整備(検疫エリアにおける機材使用のための電源工事等)
- －海外向けプロモーションの強化(運航再開記念特価キャンペーン、レンタカー利用者向け韓国語ガイドブック作成等)
- －関西万博パビリオン出展に向けた準備及び情報発信

- ・**鳥取県国際交流財団に設置中の外国人向け新型コロナ対応等に関する相談窓口**の開設時間や連絡先等について、県のホームページや多言語SNSを通じて発信。

エアソウル機体を模したカフェで観光PR動画放映



パリ五輪に向け、JOC(日本オリンピック委員会)強化拠点到県内2施設が再認定！

- 境港公共マリーナ
- 倉吉スポーツライミングセンター

→ いずれも全国わずか3カ所認定のうちの一つに

JOC認定競技別強化センターとして、引き続き、日本代表合宿等に活用

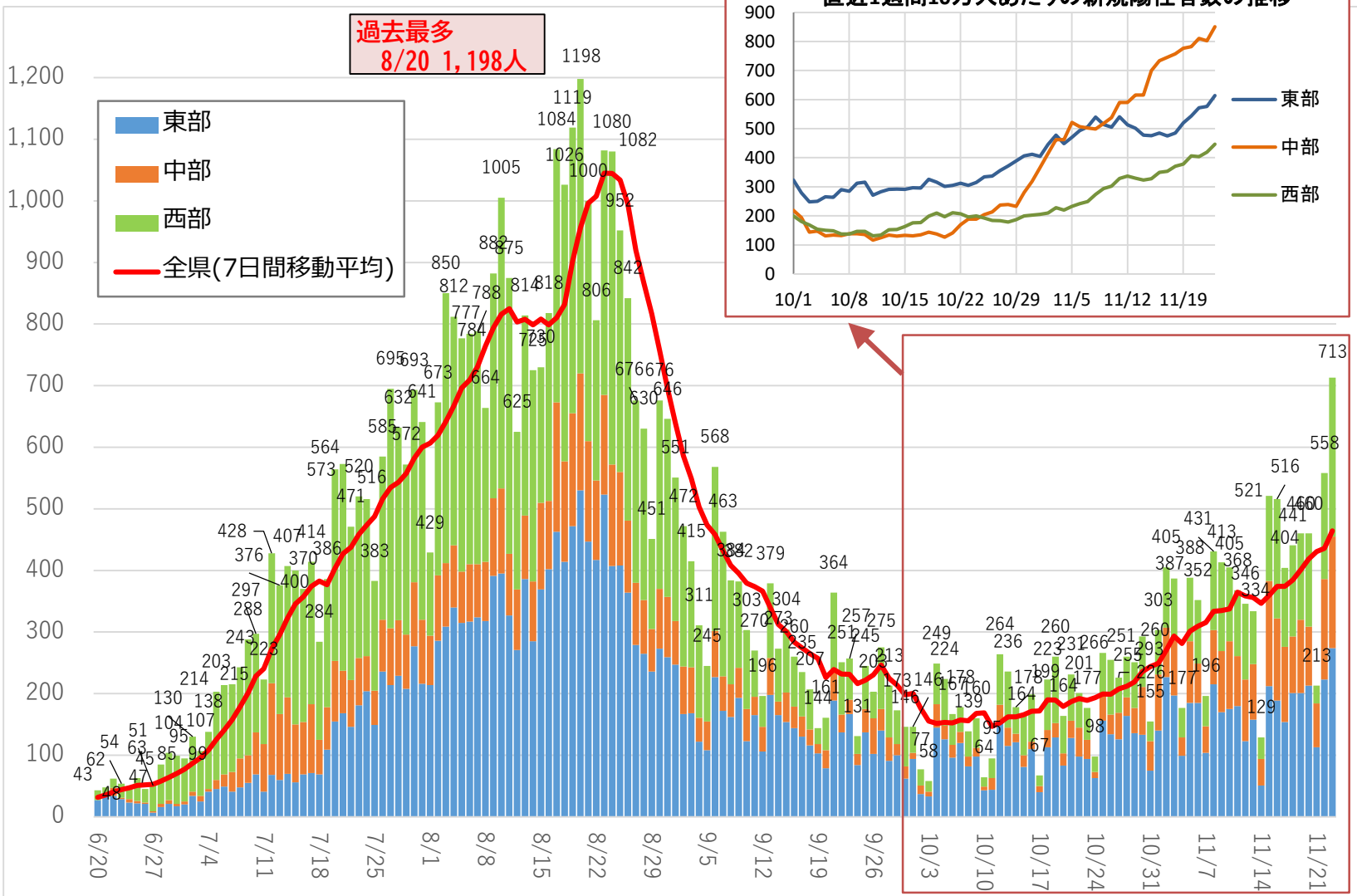


# 鳥取県の新規陽性者数の推移・オミクロン新系統の発生状況

## 【新規陽性者の推移】

**西部** 鳥取県版新型コロナ警報  
**東・中部** 鳥取県版新型コロナ注意報

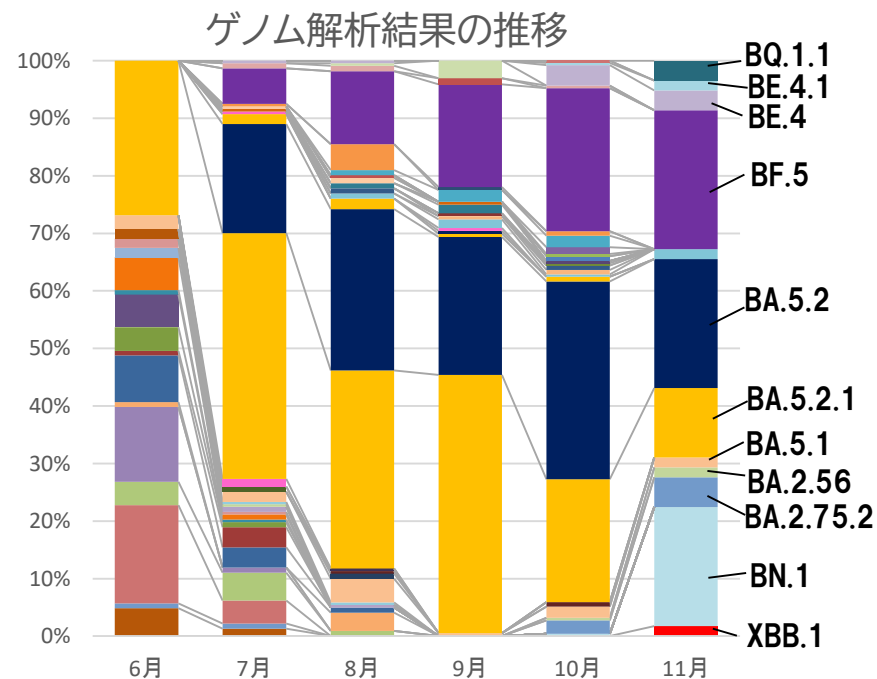
**全県** 感染拡大警戒情報



## 【オミクロン新系統の発生状況】

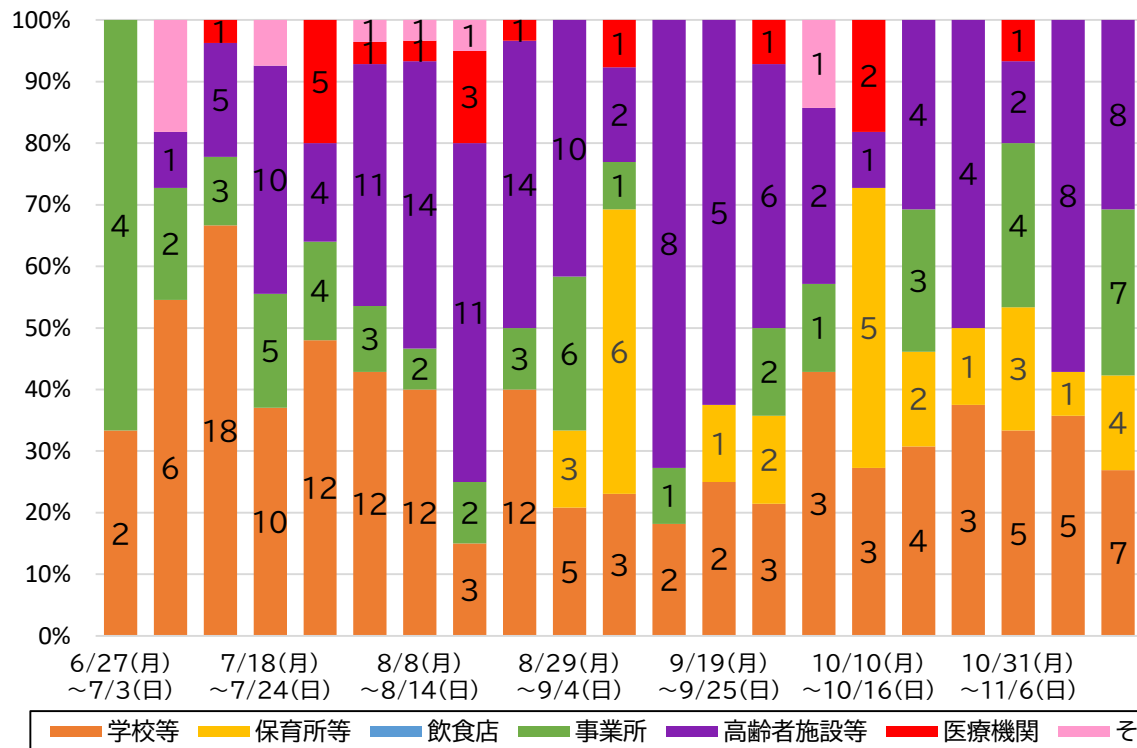
○「BQ.1.1系統(BA.5.3亜系統)」(11月上旬～中旬2件)及び「XBB系統(BA.2.10とBA.2.75の組換え体)」(11月中旬1件)を県内初確認

○「BA.2.75系統」も複数確認(BA.2.75.2:9件、BN.1:13件)。県内全域で確認(東部12件、中部2件、西部8件)



# 最近のクラスター発生状況と積極的な検査実施

## 最近のクラスターの発生状況とその傾向



- 高齢者施設等、学校、保育所等でのクラスターが依然として発生しているほか、一般の事業所等でのクラスターも増加
- 11/14~20の間に、1施設当たり20人以上の規模のクラスターを7件確認  
 (種別) 事業所：3件、小学校：2件、高校：1件、社会福祉施設：1件  
 (要因) 作業場・食堂等の換気・消毒不足、発表会練習時の密集等

→各施設での基本的な感染防止対策（換気、体調不良者の把握等）の徹底が不可欠  
 →早期の幅広な検査により、速やかな封じ込めを行い、事業継続につなげる

## 積極的な検査実施に向けたお願い

- 複数の従業員等の陽性が判明するなど、感染の拡大が懸念される事業所等におかれては、**早期に積極的な検査、健康観察の実施**をお願いします。
- 医療機関からの報告、コンタクトセンターへの登録状況等を踏まえ、県から検査勧奨を行い高齢者施設等への自主検査支援、早期の行政検査により陽性者の囲い込みを実施します。



# フルロナ対策等重点プロジェクト

新型コロナと季節性インフルエンザの同時感染による重症化リスクは…

コロナ単独感染に比べ、**人工呼吸器装着4.14倍、死亡2.35倍**  
(英国研究チームの論文データ)



**第8波の急拡大も踏まえ、医療機関のコロナ対応が他地域に比し充実している特性を活かし、命と健康を守る対策を重点実施**

## <治療・投薬体制の拡充>

- **ゾコーバの投薬推進・登録機関の拡大**も含め、**初期段階からの活用**
- 医療機関・薬局に**治療薬(コロナ:ラゲブリオ等、インフル:タミフル等)の処方対応**を要請(12/2コロナ治療薬研修会開催)
- 感染流行情報、検査キット・治療薬の流通状況を医療機関・薬局と定期的に共有
- コロナ病床の確保充実:**「病床確保料見直し」の地方の声に基づく抜本的改善**を活用し、**コロナ病床の運用を本日緊急拡大**(現在136床→フェーズ2相当の241床へ拡大)
- 診療・検査医療機関に**3か月分の个人防护具(ガウン、N95マスク、フェイスシールド等)を配布**(11/21発送済み)
- 年末年始対策: ①**臨時開業する医療機関・薬局を支援** ②**休日急患診療所の体制強化**

## <在宅療養の安心向上>

- コロナ抗原検査キットの緊急調達(現在3.5万回分を備蓄中):**12月中に12.5万回分を追加備蓄予定**
  - ➔ **医療機関で陽性者の同居家族用に配布**し、検査から療養への流れを円滑化
  - ➔ **外来ひつ迫時(レベル3相当を目安)に、有症状者へコロナ抗原検査キットを配布**し、自己検査を勧奨
- 陽性者コンタクトセンターへの登録を推奨
  - ➔ **翌日にはパルスオキシメーター等必要物資配送**
  - ➔ **健康観察により、急変時は医療機関受診・入院**
- パルスオキシメーター8,258個(うち小児用112個)を確保済み(鳥取市も約2,000個確保済み)  
**※小児については、まずは顔色や呼吸状態等で判断することを保護者へ呼びかける**

## <インフルエンザも含めた予防対策>

- **基本的感染防止対策の徹底でインフルエンザも含めて予防**
- コロナ・インフル**両方のワクチン接種の推進**: ①**市町村・医療機関・事業所・学校等と協力して呼び掛け**

## <無料検査の延長>

- 無料PCR等検査を**令和5年1月13日(金)まで延長**

②**ワクチン接種機会の拡大(高校での集団接種実施、県営会場の接種対象年齢を12歳以上に拡大など)**

# 県民の皆様へのお願い

特措法第24条第9項による要請  
令和4年11月24日(木)～令和5年1月13日(金)

第8波に入り、県内でも感染が急拡大しています。  
また、年末年始は帰省や忘新年会など普段会わない人と会う機会が増えるため、ご自身と大切な人の健康を守り、併せて経済社会活動を進めていくため、基本的な感染防止対策を徹底しましょう。

## ◆基本的感染防止対策の徹底

- ・距離が確保できない場合や会話を行う場合など**場面に応じたマスクの着用**
- ・感染リスクを下げるため、密を避けて**人と人との距離の確保(2m程度)**
- ・寒くても**エアロゾルを意識した換気・手洗い・手指消毒の徹底**
- ・**人ごみなど密な場所への立ち入り時には特に注意を**

## ◆無料PCR検査の受検

- ・帰省等の県外往来や大きなイベント参加の際は**積極的に無料検査を受検**

## ◆ワクチンの接種促進

- ・発症予防や重症化予防のため、**できるだけ速やかにワクチン接種を** (年末年始までに)

## ◆会食・イベント参加時の感染防止対策

- ・忘新年会や同窓会などの会食の際は、**大人数を避け、黙食・マスク会食を徹底**
- ・イベントの前後も含めて**大騒ぎしないなど感染拡大を起こさない行動の徹底**

## ◆体調不良時の受診

- ・体調が悪ければ**絶対に登校・出勤せず、医療機関を受診** (クラスター多発の原因です)

## ◆解熱剤・抗原検査キットの準備

- ・今後の感染拡大に備えて**各家庭で市販の解熱剤や抗原定性キットなどを準備**



# 鳥取県個人情報保護条例改正(案)

12月定例会に提案予定  
(令和5年4月1日施行予定)

デジタル化などの環境の変化に対応した個人情報保護、データ利活用による県民生活の向上を図るとともに、個人情報保護法の改正に伴い必要となる所要の改正を行う。

県が保有する個人に関する情報の取扱い等を次のとおり規定する

## ○個人に関する情報の保護

- ・個人の尊厳と基本的人権の尊重の見地から、個人情報の取扱いについて本人の権利利益を侵害しないよう最大限の配慮を行う。
- ・改正法の適用対象外となる死後の個人情報を、本県独自に保護する。  
※県政参画電子アンケートで、回答者の85%が「死後の個人情報の適正な取扱いが必要」

全国に先駆けて  
死後においても  
個人情報の保護  
を条例で規定

## ○データの利活用

- ・個人情報の活用が豊かな県民生活の実現に資するものであることを踏まえ、適確・有効な利用を図る。

## ○県民・事業者間の苦情処理あっせん

- ・個人情報の取扱いに関し、事業者と県民との間に生じた苦情の処理のあっせん等を行う。

## ○条例個人情報ファイル簿の作成・公表

- ・個人情報の取扱いに対する県民の予見性を確保するため、改正法で義務付けられていない1,000人以下の個人情報ファイルについても、本県独自にファイル簿を作成・公表する。

## ○個人情報保護審査会の機能強化

- ・部会制を併用し、審査請求案件の性質・分野に応じた能率的かつ専門的な審理を行う。





# 12月2日「鳥取県立バリアフリー美術館」をプレオープン！

- ・バリアフリー美術館をプレオープン(11作品を公開)【URL <https://tottori-bfm.jp>】
  - ・音声・手話ガイド、自動閲覧、カラーバリアフリー機能（文字色の変更）等を実装予定
- ⇒ 来年2月下旬を目途に、グランドオープンへ

## 鳥取県障がい者芸術・文化作品展「あいサポート・アートとっとり展」

- 美術部門、文芸部門、マンガ部門の3部門に計440作品が応募。
- 県内の障がいのある人たちによるアート作品を一堂に展示（今年で8回目）
- 12月3日(土)の米子市美術館でのオープニングを皮切りに、各圏域で巡回展を開催。
- **入賞作品は巡回展終了後、バリアフリー美術館での展示を予定。**



展示室の様子

## 鳥取砂丘月面実証フィールド整備

- 月面環境に類似する月面実証フィールドを鳥大乾燥地研究センター内に整備(約1ha 12月着工・来年3月完成予定)
- ⇒月面に類似する砂丘特性に加えて様々な傾斜環境を整備し、月面探査に参画する国内外企業の実証実験の拠点化



鳥取砂丘で  
実証試験が  
したい

# 県内産業の新たな動き

## (株) 源吉兆庵 ～ ヨーグルト専用工場を米子市の新団地に新設へ ～

【米子工場】ヨーグルト量産開始、本格出荷スタート

【鳥取工場】米菓原料を今月生産分から全量県産米へ

### 米子工場でのヨーグルト製造スタート

現 米子工場

現在の米子工場



ヨーグルト製造ライン稼働開始  
今月から本格量産出荷  
●東京・大阪の百貨店等へ出荷

事業拡大

### 米子ヨーグルト専用の新工場整備

米子新工場



米子をヨーグルトの一大製造拠点に  
●立地場所は「米子インター西産業用地」を予定  
●令和7年春竣工を目指す  
●県産生乳を使い全国にお届け

➔ 企業の設備投資を産業成長応援補助金等で支援  
➔ 米子市の団地整備を工業団地整備支援補助金で支援

### 米菓の原料を鳥取県産米に全量切替

現 鳥取工場

原料は鳥取県産米



鳥取県産米の活用実現  
●今月の生産分は全て県産米

## (株) IDホールディングス ～ グループの本社機能移転が加速！ ～

本社管理・DX関連の業務を米子拠点へ移転 事務所を拡張し、雇用確保も前倒しで進行中

令和7年秋には米子の拠点を100人規模 県内拠点全体(米子市・鳥取市)では130人体制へ(予定)

➔ 本社業務移転を企業分散立地支援補助金「第1号」で認定・支援

「食のみやこ鳥取県」バージョンアップセミナー等開催

「食による誘客」「海外輸出」の促進に向けて事業者向けセミナーを順次開催!

- ◆食による誘客促進セミナー ～ 11/30(水)鳥取 12/13(火)米子
- ◆輸出販路開拓セミナー ～ 香港向け 12/7(水)米子 台湾向け 1/18(水)鳥取

経済対策に係る商工団体・金融機関等との情報連絡会議

12月補正予算活用に向けて商工団体・金融機関トップとの連携を強化!

- ◆コロナ第8波、物価高騰、円安等の中、事業者に寄り添った支援のための連携会議開催
- ◆11/28(月)午後 オンライン開催



# Enjoy・とっとり・年末年始！来年は「因幡の白うさぎ」年！！

## 「白うさぎ年」開運蟹ガチャ



商売バタの鳥取県が  
間違って始めた大盤振る  
舞いの「蟹ガチャ」  
大好評につき新春に第2  
弾実施！（とっとり・おか  
やま新橋館）

当たれ！  
鳥取旅行・松葉ガニ

白兔神社(鳥取市)



## 移住促進イベントの実施

令和4年度上期移住者数 **946人**

○令和2年度:856人→令和3年度:919人  
→令和4年度:946人。

○3年ぶりに東京・大阪でBIG相談会を対面式で実  
施 (R5 1-2月)コロナ克服に向けイベント展開

## 2022-2023は県内5スキー場が営業

安蔵公園スキー場 (12/1～)、わかさ氷ノ山スキー場 (12/17～)  
鏡ヶ成スキー場 (12/24～)、だいせんホワイトリゾート (12/24～)  
大山榎水高原スキー場(※) (12月下旬～) ※3シーズンぶりの営業



## 鳥取砂丘イリュージョン2022開催



鳥取砂丘イリュージョンが**3年ぶりに開催**

・開催期間:令和4年12月17日(土)～12月25日(日)9日間  
・場 所:鳥取市営鳥取砂丘駐車場付近

## 年末年始はまんが王国とっとりで！



青山剛昌先生と話そうDAY2023  
令和5年1月3日(火)



水木しげるロードの妖怪神社では  
大晦日にカウントダウンイベント